

JFATFA

中長期経営計画

2024～2033

TOKUSHIMA
FOOTBALL ASSOCIATION

徳島ビッグビジョン

①徳島に関わりを持つプレイヤーが日本代表としてワールドカップに出場

- ・徳島からワールドカップのピッチでプレーする選手を輩出する

②新たなフットボールセンターの建設

- ・協会が管理運営し、活動拠点としての機能を発揮できる環境を整備する
- ・全市町村に打診（最低1面の芝生グラウンドを）
県内各地に専用の芝生もしくは人工芝のトレーニング施設を整備する
- ・選手が最適な環境でトレーニングができるように
- ・サッカーファミリーがサッカーボールを中心に笑顔の輪が広がり繋がりが持てる環境に

③サッカーファミリーの数を全国トップ10入り(人口比割合)

【徳島県人口に対する比率0.85%、全国12位】

やりたいこと（実現したい未来）

①普及（種まき）環境整備面からのアプローチ（対室内競技対策案）

子どもたちには芝の上で健やかに、すくすくと園生活を送ってほしい

芝生化には、砂塵飛散防止やグラウンドの気温上昇の抑制、けがの減少などといった効果があり、安全性や快適性が期待される。

・巡回指導先の芝生化（芝生化した園・小学校には永年無料で巡回指導サービスが受けられる、協賛企業から資金援助、芝生業者、子育て支援、幼児の健康、Jクラブとの連携、各自治体との連携などなど）

目次 Contents

1. 理念・ビジョン・バリュー

2. 環境分析

3. 目標設定

4. 事業戦略

5. アクションプラン

1) 普及

2) 指導者

3) 育成・強化・競技会運営

4) 審判

5) Jクラブ連携

6. 組織体制

7. 財政計画

TFAの理念

サッカー（フットサル、ビーチサッカーを含む）を通じ、県民の心身の健全な発達と豊かなスポーツ文化の振興に寄与し、国際社会における交流及び親善に貢献する

TFAのビジョン(将来像)

- ・徳島県のサッカー普及に努め、サッカーを核とした豊かなスポーツ文化を醸成するため、サッカーファミリーの拡大を図る。
- ・サッカーが地域社会の一部として活性化し誇りとなって、多様な人々に楽しまれるスポーツになる。
- ・徳島県のサッカー強化に努め、優れた選手の育成と向上を通じて、徳島のチームや選手が国内外で活躍し、県民に元気や感動を与える。
- ・サッカーを通してフェアプレー精神を身に付け、豊かな人間性の醸成に努める。

TFAのバリュー(大切にしたい価値観)

エンジョイ : スポーツ、サッカーの楽しさと喜びを原点とすること

プレーヤーズファースト : あくまで選手が主役、選手にとっての最善を考えること

リスペクト : 関わりのある全てを大切に思うこと

チャレンジ : 成功への強い意志と熱量で挑戦し続けること

フェア : 全ての参加者に対して公平かつ公正な扱いを提供し、偏見や差別を排除すること

要因	事実	評価理由・仮説
マクロ環境要因：人口分析＋PEST分析		
人口動態環境	全国を上回る人口減少と超高齢化社会（高齢化率約4割） 2025年には県人口が70万人を割り、 2030年には65歳以上の人口と64歳以下の人口比率が1:1	全国との比較（新未来「創造」とくしま行動計画） 国立社会保障・人口問題研究所 登録者数の現状維持も難しいと考えられるが、2025年までは登録者数6千人を割らないようシニアから若年層まで減らさない努力が必要
政治的・法的環境	第3期「徳島県スポーツ推進計画（R5～R9年度）」を徳島県のスポーツ推進の基本目標「輝くとくしま」「元気なとくしま」「豊かなとくしま」「ふれあいとくしま」に掲げている。これらの目標と考えに基づき「スポーツで開く！希望あふれるとくしまの未来」を基本理念としている。	徳島県未来創生文化部スポーツ振興課が担当。各計画目標指数も設定があり、それにサッカー界として寄与できる取り組みを実施
経済的環境	景気の動向は変動なく、良くなるより変わらないもしくはやや悪くなるとの回答だが。 令和3年度の徳島県内総生産は前年度比4.8%増と3年ぶりのプラス。 県民所得は前年度比5.1%増。 1人当たり県民所得は、320万2千円となり前年度比6.2%増。	県内全体では、年間として捉えた見方でいうと登録料を上げて登録者の減少とは直接の影響はないとみる。事業に必要な経費を負担する考えを浸透させ参加料の値上げは理解を得やすく受益者負担の考え方を軸に持つ。
社会的・文化的環境	2025年女子フットサルWC開催（フィリピン） 2026年FIFAWC開催（カナダ・メキシコ・アメリカ） 2027年FIFA女子WC開催（ブラジル）	日本代表の結果が今後のサッカー発展には欠かせない（サッカー人気）。結果において左右される、26－27年のビックイベントを県内普及・強化に活かす
技術的環境	SNS（X、Instagram（若年層）、Face Book） スマートフォン等の普及、インターネットの普及、オンライン会議の普及、活用、定着 動画発信（You Tube）、ライブ発信	個人の誰もが情報を手軽に入手できる、情報の拡散方法の簡素化と時間の短縮（スピード感） 仲間同士の口コミ、情報共有、情報発信
ミクロ環境		
顧客	登録選手数は全体で毎年6,000人弱。4種・シニアを除く全種別は右肩下がりになっている。	時間とお金のあるシニア世代（生涯現役を合言葉に）とU-9、U-8以下対象の <small>スモールサイドゲーム</small> の実施で登録拡大が重要。 キッズ巡回指導やフェスティバル等で未就学児からサッカーを通じたスポーツへの関心と機運上昇となる事業の展開。（種まきとなる普及事業）
競合	JFA・TFAの登録に関係なく楽しめる民間フットサル施設、サッカー協会への登録のハードルの高さが気軽に楽しい方へ流れている。 （エンジョイ嗜好）	JFAPassportを活用したサッカーファミリー（障がい者・未就学児）の取り込み
外部環境分析結果	ハード面においては、県中心部に複合型施設（商業施設・教育機関を巻き込んでTFA登録者以外のステークホルダーを対象とする）を建設し、徳島県全体を巻き込んだスポーツを活かした町づくり改革をしないとサッカーファミリーの拡大は図れない。また、その施設の管理を本県サッカー協会が担う事業を数多く展開しサッカーに関わる人の雇用も促進する。指導者インストラクターや審判インストラクターなど常駐で構え、この施設に来れば講習会も受けることが出来たり、登録者の拡大にも大きく貢献できるシステム創りが1箇所集中して（効率性が高い）サービス提供を行うことで量と質の向上に繋がる。	

TFAの目標 2033

(1) 徳島県内のサッカーファミリーが1万人となる。

【2023年度：5,976人(S)、195人(F)】

【2024年度：5,944人(S)、155人(F)】

(2) 県内各地域に専用のトレーニング施設を整備し、選手が最適な環境でトレーニングできるようにする。

【現状：14面(S天然芝)、6面(S人工芝)、8面(Fピッチ)】

(3) 徳島に関わりを持つプレーヤーが日本代表として夢のワールドカップに出場する。

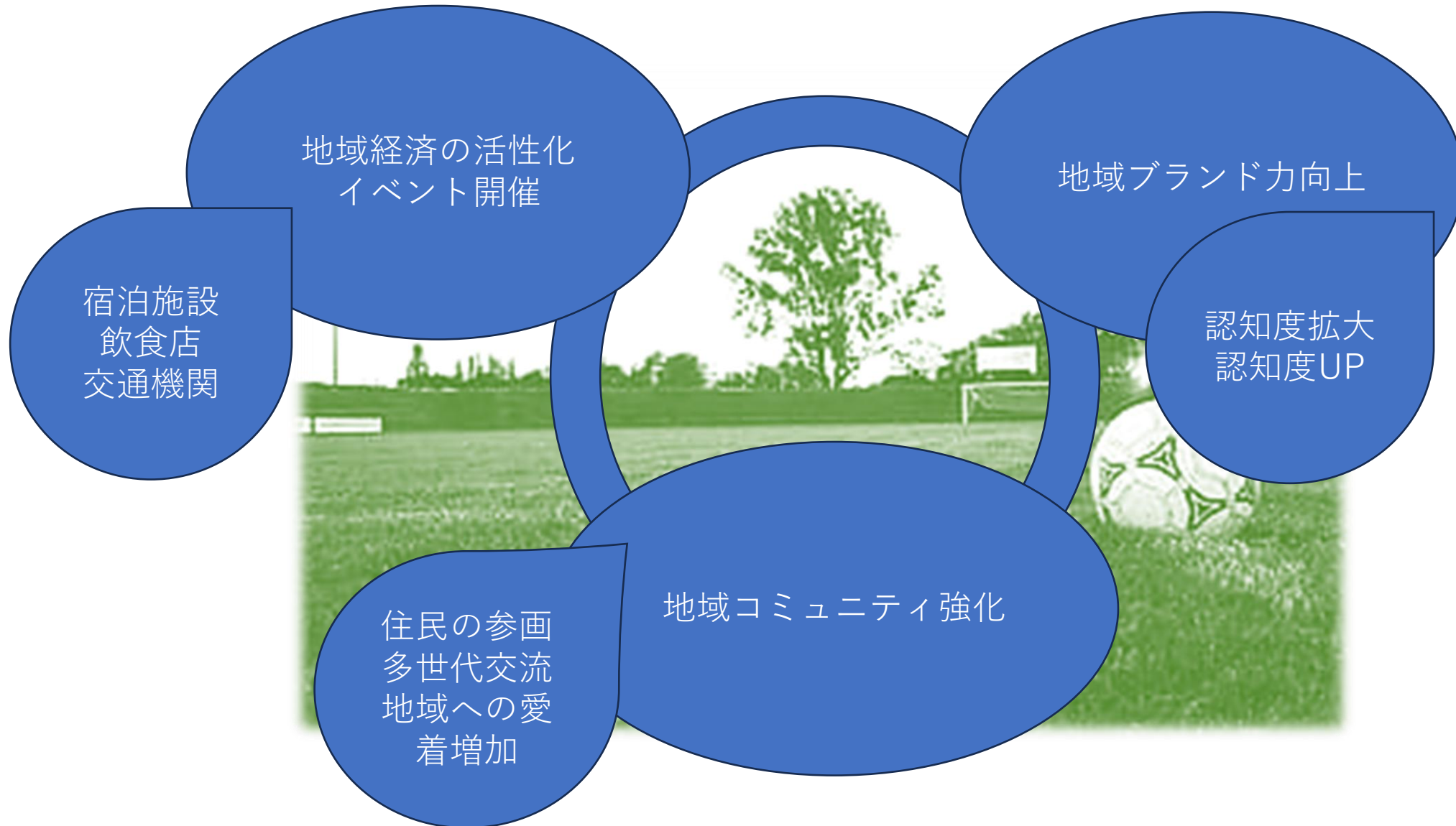
サッカーが徳島を面白く・熱くする



GOAL

サッカーを通じて社会課題を解決する

地域住民が集え賑わう地域の拠点づくり



サッカーによる地域活性化の課題

資金不足

- 補助金、助成金の活用
- スポンサー獲得
- クラウドファンディング

人材不足

- 住民を巻き込んだ運営体制の構築
- 運営チームの育成
- ボランティアの確保

継続性の確保

- 自治体、地元企業、教育機関の関連団体との連携強化
- イベントの恒例化
- SNS, Web活用した積極的な情報配信

我々が担えるアクションプラン

1. 施設の充実

- ・県内各地にトレーニング施設を整備する

2. サッカー普及の推進

- ・普及イベントを積極的に展開する。サッカーへの関心を高め、サッカーファミリーの拡大に努める

3. 専門的な指導者の育成

- ・JFAの指導者ライセンスプログラムなどを活用し、優れた指導者を育成する。指導者の技術や知識の向上を図り、選手の育成における専門的な指導を確保する

4. 審判員の養成・強化

- ・徳島県のサッカーを支える十分な審判員を確保し、その中から上級を目指す審判員を発掘し養成する

5. 選手育成のプログラム強化

- ・徳島独自の選手向けの育成プログラムを充実させ、基礎技術から高度な戦術までを包括的にカバーし選手の成長を促進する

6. クラブとの連携強化

- ・県内のJクラブ（徳島ヴォルティス）と連携し、選手・指導者の育成や指導の充実を図る

Action 1. 施設の充実

TFA事務局
各郡市サッカー協会
各自治体

①施設整備推進

・各市町村に芝生または人工芝のグラウンドを整備
徳島市・鳴門市・美馬市

【日本サッカーを応援する自治体連盟】

未整備地域を優先に

【現状:14面(S天然芝)、6面(S人工芝)、8面(Fピッチ)】

【計画 (2033年度)

:18面(S天然芝)、8面(S人工芝)、10面(Fピッチ)】

Action 2. サッカー普及の推進

① JFAキッズプログラムの推進

- ・キッズ委員会の活動推進
- ・クラブとの協働
- ・巡回指導園数と巡回数の増加

② 各種（キッズ、ガールズ・レディース、フットサル、シニア、障がい者）フェスティバル等の企画運営

- ・他種委員会との連携強化
- ・インクルーシブ事業の企画

③ 小学生低学年におけるプレー環境の充実

- ・スモールサイドゲーム促進
- ・フットサルの拡大・促進

④ 障がい者サッカー、eスポーツの普及と推進

⑤ 公立中学校等の運動部活動における地域移行施策へのサポート

キッズ委員会
4種委員会
女子委員会
インクルーシブ委員会
技術委員会
登録拡大推進事業

Action 3. 専門的な指導者の養成

技術委員会
各種別委員会

① 専門性の追求と指導者数の増加

- ・ 有資格指導者数の増加

(目標数：D級600名 C級400名 B級150名 A級30名)

【現状：D級332名、C級194名、B級93名、A級32名】

- ・ B級のスタンダード化促進、上級資格指導者の増加 (A級)
- ・ 女子上級資格指導者の養成
- ・ 暴力暴言根絶の啓発

② トレセン指導者講習会の充実(各種別2回程度/年)

③ 指導者講習会の充実(C・D級2回以上/年、B級隔年1回開催)

④ 徳島県フットボールカンファレンスの充実

Action 3. 専門的な指導の育成

技術委員会
各種別委員会

- ⑤ 一貫指導体制の確立
 - ・ トレセン活動の充実（地区・県・種別の連携）
 - ・ 認定制度の完全取得
 - ・ 各種別間における情報共有及び交流
- ⑥ 徳島強化プロジェクト、ターゲット年代への強化策の構築
- ⑦ 女子サッカーの活動推進
 - ・ 中学生、高校生年代の受け入れ態勢の充実・整備
 - ・ 県内高校・大学との連携 ・ ゲーム環境の整備
- ⑧ 競技会の整備、充実
 - ・ レベルに応じたリーグ環境の整備
 - ・ 大会スケジュールの調整

ゲーム環境部会設置検討

Action 4. 審判員の養成・強化

審判委員会

①徳島県のサッカーを支える高い知識と技術をもった審判員の増員と育成

【2023年度：S審判員1,527名、F審判員173名】

- ・アクティブ審判員の発掘
- ・高い意欲を持った女子審判員、ユース審判員の積極的な登用
- ・上級を目指す審判員の育成と活動のサポート

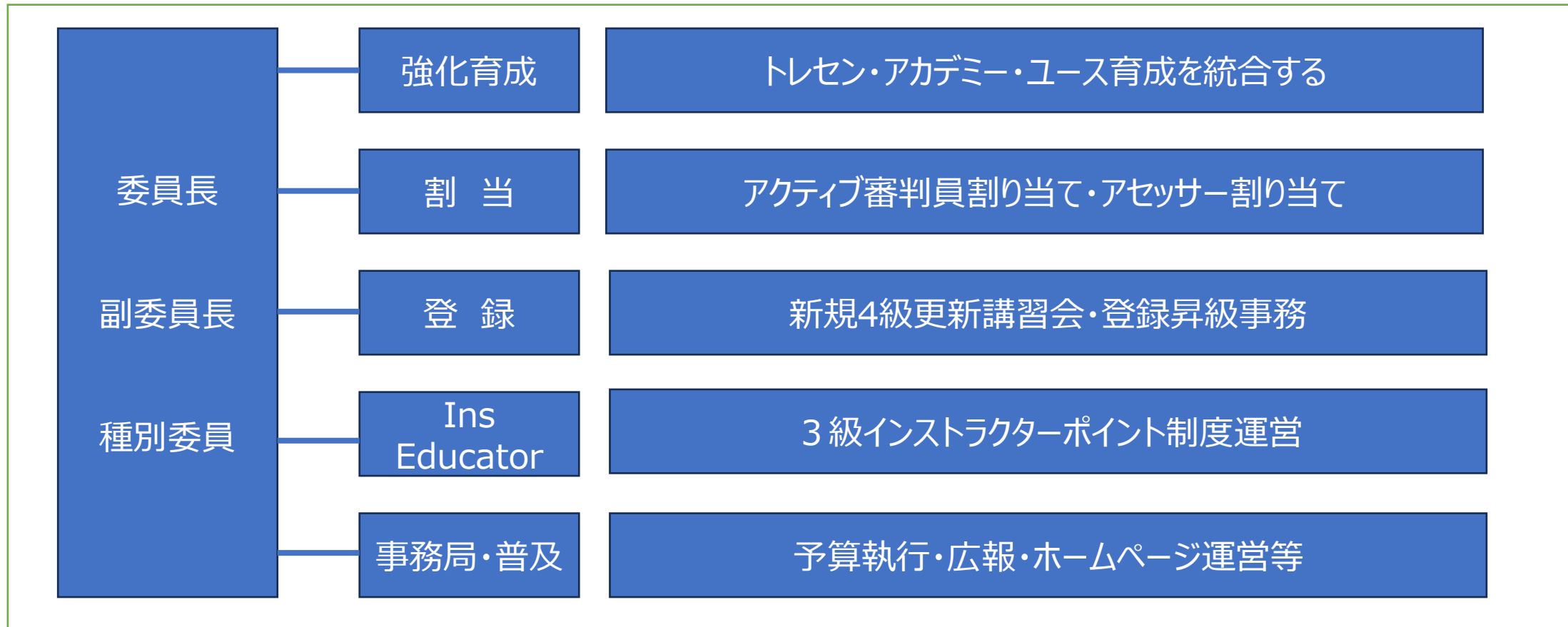
②インストラクター数の増員と養成

【2023年度：Sインス21名、Fインス9名】

- ・経験豊富な審判員をインストラクターとして養成
- ・審判活動との両立をサポート

審判委員会中期計画 2026/2029

委員会組織の改編



審判委員会中期計画 2026/2029

強化育成

トレセン・アカデミー・ユース育成を統合する

各種別ごとに主となる担当者を配置
各種別大会に巡回指導を実施、推薦

- 1種：岩本 博文
- 2種：尾田 武
- 3種：**酒井 務（総括）**
- 4種：山本 博之
- 女子：松尾 久美子
- フットサル：近藤 優

強化育成目標

- 審判員 2級審判員 16人→30人 (+14人)
- 3級審判員 126人→250人 (+124人)
- 指導者 2級インス 毎年1人育成 (+4人)
- 3級インス 毎年各種1人育成 (+24人)

強化育成方法

- 審判員 3級→2級 各種別から毎年1人を推薦 受審に向けて強化
- 4級→3級 各種別からの推薦によって認定、通年の活動を評価する（年5名を目標）
- Ins 3級→2級 平島、青井、津崎、森 の4氏を候補に、毎年1名を受審
- 3級 各種別から毎年1名を推薦 6種別×4年=24名

審判委員会中期計画 2026/2029

登録

新規・更新講習会・登録昇級事務

講習会開催起案・運営・Kickoff設定
審判員・指導者登録昇級業務

Ins
Educator

3級インストラクターポイント制度運営

3級インストラクターポイント制度運営

事務局
・普及

予算執行・広報・ホームページ運営等

予算執行・広報・ホームページ運営

Action 5. 選手育成のプログラム強化

- ①徳島独自の選手向け育成プログラムを充実させ、基礎技術から高度な戦術までを包括的にカバーし選手の成長を促進
- ②ITを活用し選手の強みや改善点をプロファイリングし、個々に合わせたトレーニングプランを策定することで、効率的な成長を促進

Action 6. Jクラブとの連携強化

TFA事務局
技術委員会

①徳島ヴォルティスとの連携強化

- ・選手間交流
- ・指導者間交流
- ・ホームゲームへの入場者協力

【2023シーズン：平均5,976人、総数125,491人】 21試合

【2024シーズン：平均6,054人、総数115,031人】 19試合

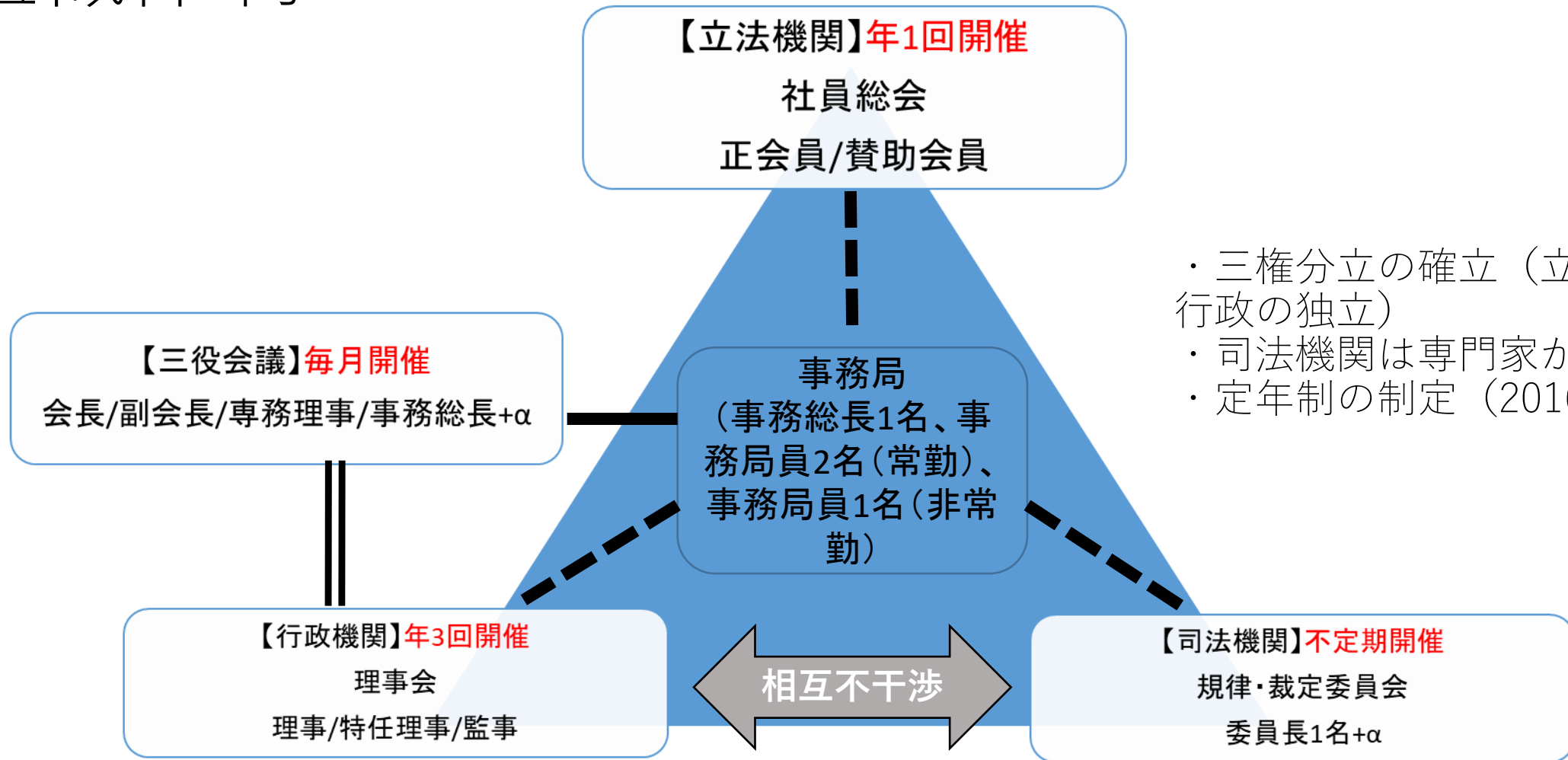
【2025シーズン：平均6,238人、総数 62,376人】 10試合

・

・

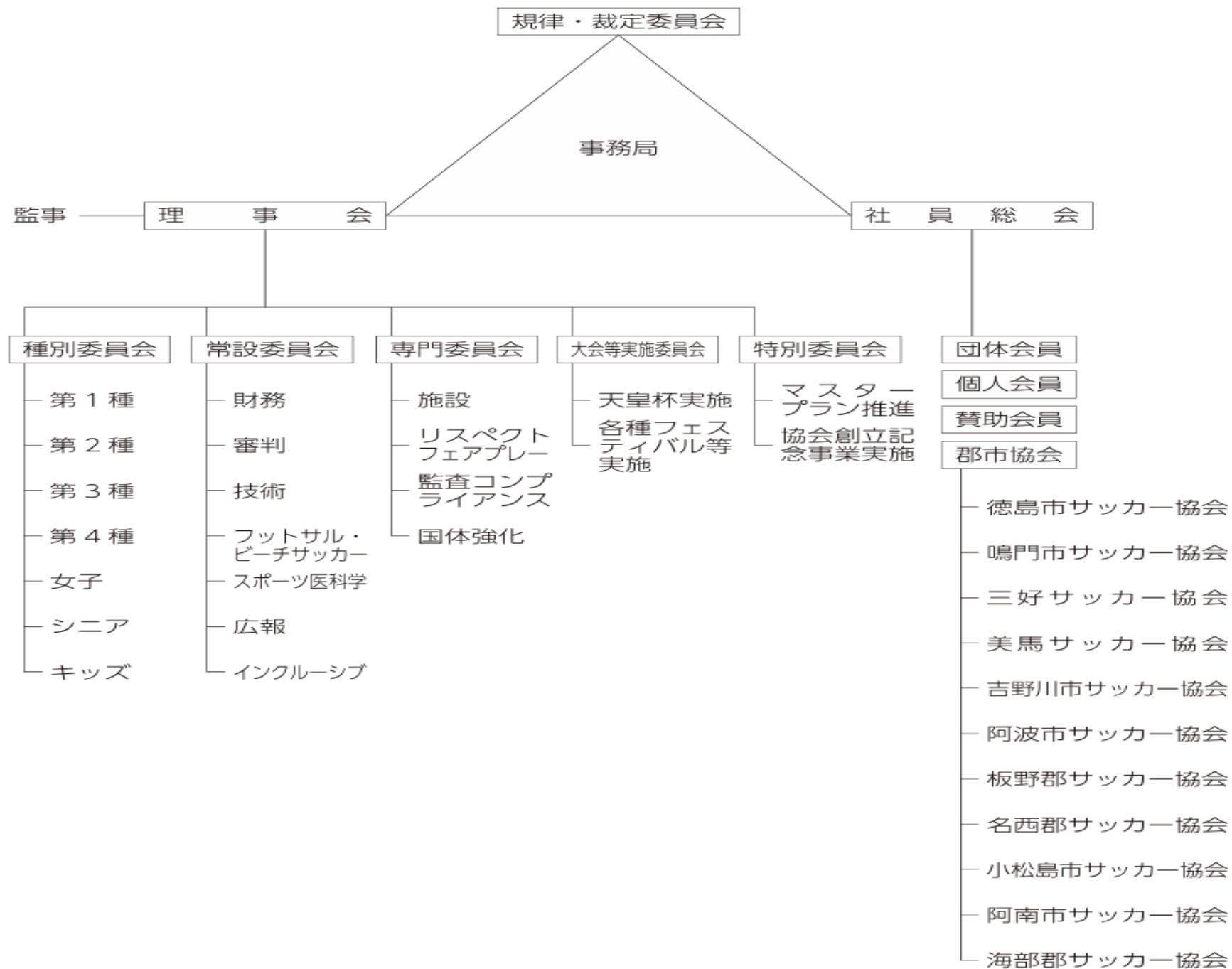
【2033シーズン：平均10,000人以上、総数??】 ?

組織体制



- ・ 三権分立の確立（立法・司法・行政の独立）
- ・ 司法機関は専門家が望ましい
- ・ 定年制の制定（2016年6月～）

組織体制



組織体制

フットボール	普及	各種別委員会	事業 (マーケティング)	プロモーション	無し
	育成	技術委員会(育成部)、FAコーチ		広報	事務局
	強化	技術委員会(育成部)、FAコーチ		ブランディング	無し
	指導者	技術委員会(指導者養成)		ステークホルダー対応	会長、副会長、専務理事
	審判	審判員会		パートナーシップ	無し
	競技会	各種別委員会、事務局		新規事業	事務局
	イベント運営	事務局、各種別委員会		デジタル基盤(DX)	無し
	サッカーファミリー拡大	各種別委員会、事務局			
施設活用		スタジアム利活用	無し		
		施設整備	施設委員会(担当理事)、事務局		
		施設運営	施設委員会(担当理事)、事務局		
基盤整備		ガバナンス	理事会		
		規約・規程	理事会、事務局		
		計画管理	事務局		
		組織設計	常務理事会		
		会議運営	専務理事、各委員長、事務総長		
		人事・労務	専務理事		
		財務・経理	事務局(経理担当)、財務委員会		
		法務	規律・裁定委員会		
		登録	種別委員会、事務局(登録担当)		
		コンプライアンス	コンプライアンス担当理事・専務理事		
		リスク管理	専務理事		
		社会連携	事務局		

財政計画

(単位：万円)

		2022年度実績	2023年度実績	2024年度実績	2025年度予算
収入	会費	155	153	165	164
	登録料	2,646	2,446	2,733	2,618
	事業/代表関連	7	107	100	128
	事業/登録オンライン	127	124	123	122
	事業/競技会	1,108	1,245	1,072	1,297
	事業/指導普及	876	738	1,134	1,095
	事業/受託(天皇杯)	482	523	1,089	400
	補助金/代表関連	1,455	1,357	1,238	807
	補助金/競技会	862	759	707	484
	補助金/施設改修	5,230	0	0	
	補助金/指導普及	1,607	1,724	1,496	1,410
	補助金/受託(天皇杯)	93	20	88	
	補助金/法人会計	1,081	1,089	1,065	1,500
	受取負担金(TSV関係)	685	683	0	
	受取寄付金(施設改修)	8,300	0	0	
	その他収益	82	100	111	126
合計	24,796	11,068	11,121	10,151	

財政計画

(単位：万円)

		2022年度実績	2023年度実績	2024年度実績	2025年度予算
支出	事業/代表関連	1,390	1,849	1,224	1,308
	事業/登録オンライン	1,331	1,277	737	668
	事業/競技会	2,199	1,949	1,829	1,821
	事業/指導普及	2,422	2,529	2,752	2,826
	事業/受託（天皇杯）	369	364	727	355
	事業/その他収益	25	26	7	4
	事業/施設改修	13,539	0	0	0
	事業/TSV登録料	798	799	0	0
	法人会計/管理費	907	953	1,014	1,535
	人件費（法定福利費含）	837	855	1,200	1,541
法人税事業税等	41	59	117	0	
合計	23,858	10,660	9,607	10,058	

財政計画

(単位：万円)

		2022年度実績	2023年度実績	2024年度実績	2025年度予算
損益	事業/代表関連	72	-385	114	-373
	事業/競技会	-229	55	-50	-40
	事業/指導普及	61	-67	-122	-321
	事業のみ損益 (雑益は含まず)	-96	-397	-58	-734
	事業/登録オンライン	1,597	1,446	2,284	2,236
	法人会計（管理費）	-663	-719	-1,149	-1,576
	税金等を支払う資金	838	330	1,077	-74
	事業/受託(天皇杯)	206	179	450	45
	法人税事業税等	-41	-59	-117	0
	受取負担金（TSV関係）	-113	-116	0	0
	受取寄付金（施設改修）	-9	0	0	0
	その他収益（全体の雑益）	57	74	104	122
合計	最終の損益	938	408	1,514	93

The background features a series of overlapping, light blue, trapezoidal shapes that create a sense of depth and movement, resembling a staircase or a series of steps. These shapes are set against a white background and are positioned on the right side of the frame, extending towards the center.

Thank you.